

能登半島地震と新潟県中越沖地震から学ぶ

日時 平成20年3月15日(土) 10:30～17:30

場所 東京大学小柴ホール
(本郷キャンパス 理学部1号館)
(<http://www.phys.s.u-tokyo.ac.jp/access/>)

見学会開催日
3/14(金)

シンポジウム開催日
3/15(土)

開会挨拶 (10:30 - 10:40)

第1部 2007年ソロモン諸島沖地震災害調査報告
(10:40-11:10)

- ①津波災害及び地殻変動に関する調査
- ②災害対応と復旧・復興に関する調査

第2部 2007年3月能登半島地震
(11:10-12:10)

- ①能登半島地震に関する緊急調査研究における成果と課題
- ②能登半島地震の余震に関する調査研究
- ③能登半島地震における構造物被害と復旧

特別講演 (13:00-13:10)

ひずみ集中帯における地殻構造調査研究の概要等

第3部 2007年7月新潟県中越沖地震
(13:10-15:10)

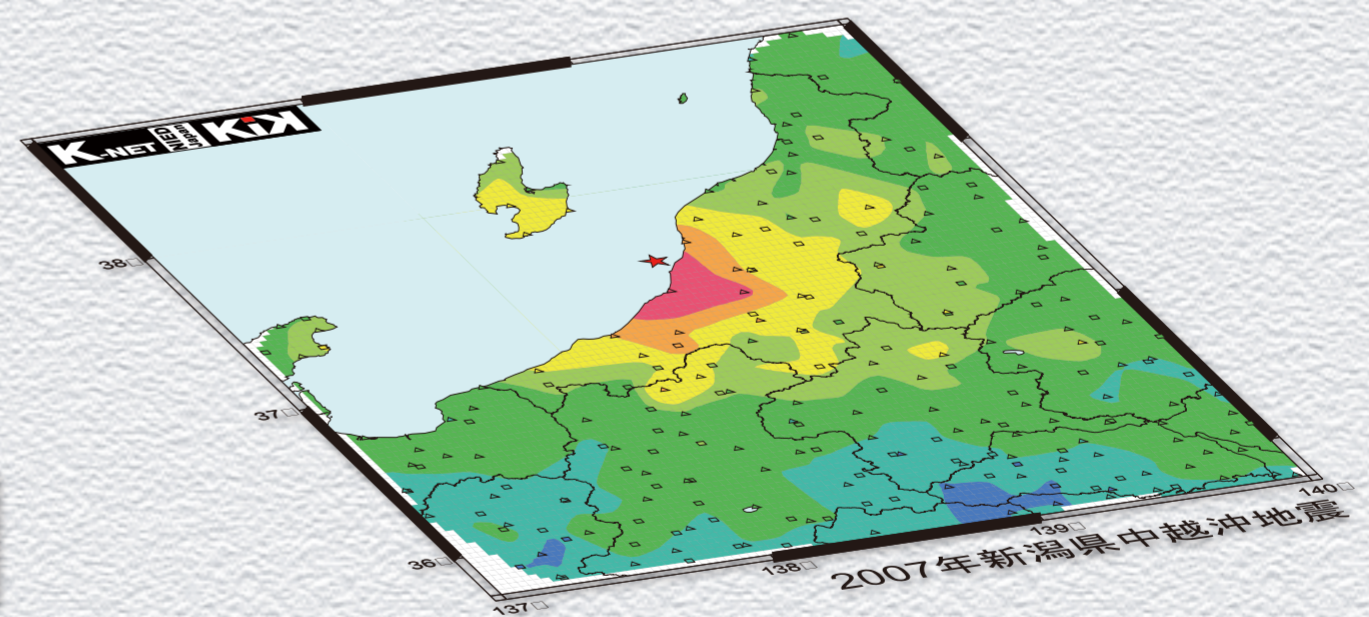
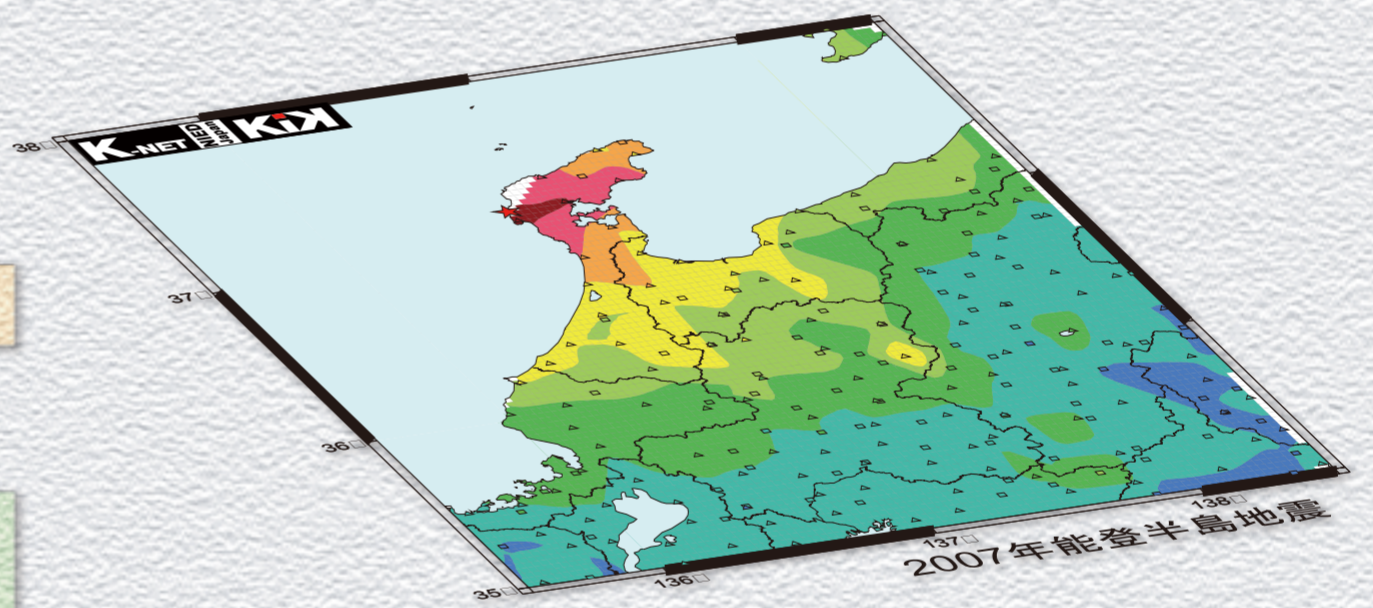
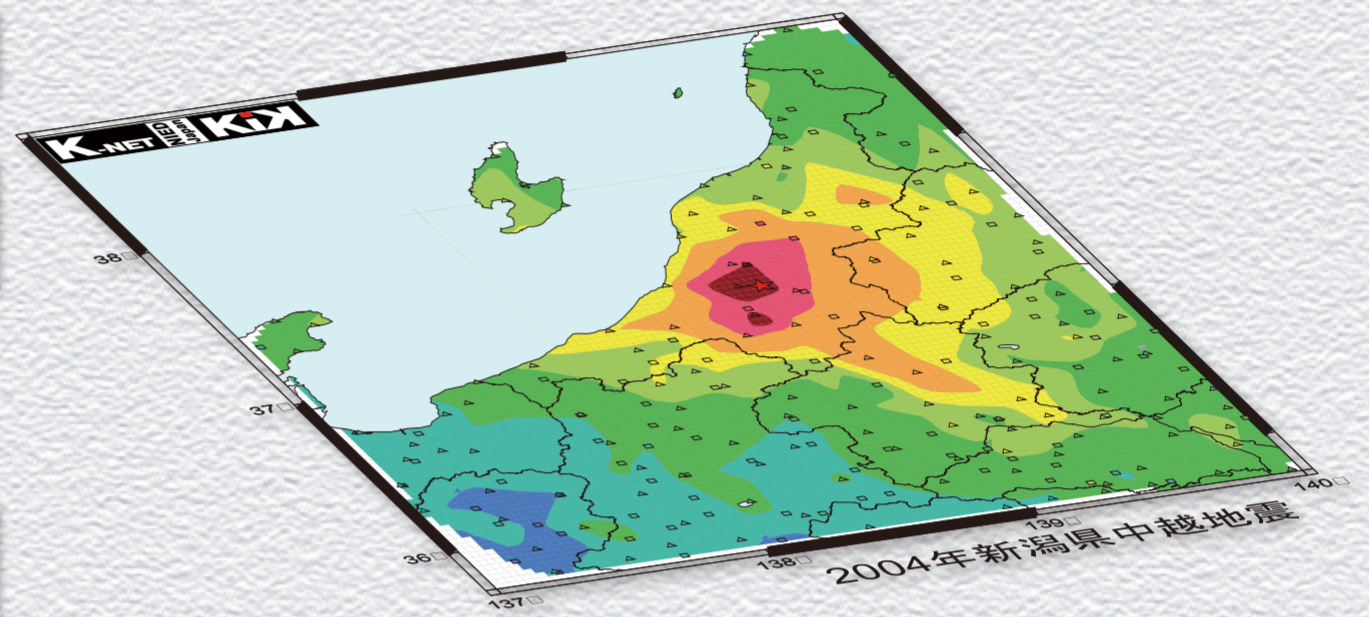
- ①新潟県中越沖地震に関する緊急調査研究における成果と課題
- ②新潟県中越沖地震の余震分布と震源特性
- ③新潟県中越沖地震における土木構造物被害と復旧
- ④新潟県中越沖地震における建築構造物被害
- ⑤新潟県中越沖地震における産業施設被害と復旧
- ⑥柏崎刈羽原子力発電所の被害状況

第4部 社会科学的課題
(15:25-17:05)

- ①新潟県中越沖地震被災地における地域防災力の課題
- ②産官学民による災害対応支援の可能性
- ③能登半島地震及び新潟県中越沖地震における災害医療活動について
- ④官設民営による外国籍住民支援の展望と課題

総合討論 (17:05-17:25)

閉会挨拶 (17:25-17:30)



主催:防災研究フォーラム・地震調査研究推進本部(事務局 文部科学省)
参加料:無料
定員:先着200名(見学会は40名)
参加申込:ホームページより申込 <http://www.dprf.jp/>(先着順)
問合せ先:防災研究フォーラム事務局 吉田・辻(03-5841-2498)

防災研究フォーラムの事務局は、京都大学防災研究所、東京大学地震研究所、独立行政法人防災科学技術研究所の3機関が輪番制で務めています。

日時:平成20年3月14日(金) 15:30-17:00

テーマ:東京大学地震研究所をしてみよう

見学先:15:30 東京大学地震研究所1号館3階セミナー室集合

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_12_01_j.html

- ①概要説明、②海底地震計室、③テレメータ室、④1号館地下免震構造、⑤1号館2階ラウンジ見学
- 17:00 現地解散

見学会